

# まほろば秦野通信

平成28年12月6日

秦野市市長公室広報課

タイトル	<b>将来は発明家！？</b> <b>市内小、中学生が県青少年創意くふう展覧会で特別賞受賞</b>
When (いつ)	表彰式 12月17日(土曜日) 午後2時～3時
Where (どこで)	ワークピア横浜 3階 かもめ・やまゆり (横浜市中区山下町24-1)
Who (だれが)	市立西中学校1年 大津 安佑莉さん 毎日新聞社賞 市立東小学校5年 野間 耕心さん 神奈川産業振興センター賞
What (なにを) How (どのように)	第75回神奈川県青少年創意くふう展覧会において、特別賞(14作品)のうち「毎日新聞社賞」及び「神奈川産業振興センター賞」を市内の小、中学生2名が受賞しました。  取り付け簡単、サポートアンブレラ 作者 大津安佑莉さん (秦野市児童生徒創意工夫展覧会最優秀賞) ラクラク通信椅子、受信器 作者 野間耕心さん (秦野市児童生徒創意工夫展覧会優良賞) ※野間さんは昨年度も「神奈川県発明協会会長賞」を受賞しています。  作品については別紙のとおりです。 【出展数】 神奈川県青少年創意くふう展覧会 138校 213点 県内地区展覧会 327校 2249点
Why (なぜ)	次代を担う青少年に発明くふうする楽しさと創作する喜びを感じてもらい、創造性豊かな人間形成を目指すことを目的として、毎年開催しています。
過去の実績	(平成27年度出品状況) 神奈川県青少年創意くふう展覧会 115校 168点 県内地区展覧会 328校 2450点
今後の取り組み	今後も継続していきたい
問い合わせ	環境産業部産業政策課工業振興・労政担当 担当：秋澤 電話0463(82)9646

作品

## 取り付け簡単、サポートアンブレラ！

秦野市立西中学校 3年

大津 安佑莉



### 【ねらい】

雨が降っても松葉づえをつきながら傘をさすことができる。

### 【とくちょう】

松葉づえをついていると傘の持ち運びも不便なので、回転式にし、傘をささないときは傘をたたみ、下に下げ、楽に持ち運びできるようにした。

○足首を痛めてまづば杖の生活になったときに、雨が降って傘がさせずに困ったことから思いついたそうです。

作品

## ラクラク通信椅子、受信器

秦野市立東小学校 5年

野間 耕心



### 【ねらい】

外と中で離れていても、音を届けることができる。

### 【とくちょう】

椅子のトークバックスイッチを押すと、受信器へ音を届けることができる。椅子は屋外で使うので塗装した。角材は強さを出すため、相欠ぎつぎでつないだ。

○おじいちゃんが庭仕事するとき、おばあちゃんを呼ぶのに苦労していたのを見て思いついたそうです。